

令和 5 年度 保育士等意識調査データ結果

1. 調査の目的

本意識調査は、本市の私立認可施設における保育士の離職率改善を図るため、保育士の勤務実態の把握及び離職の理由を調査し、離職防止のための施策の立案の資料とすることを目的として実施。

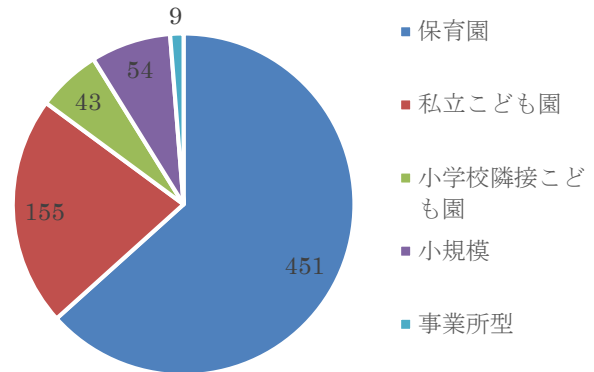
2. 調査の概要

調査対象：	那覇市内の私立認可保育所、私立及び公私連携認定こども園、地域型保育事業所（以下、保育所等）において、保育・教育業務に従事している者（以下、保育従事者等）。
調査方法：	保育所等経由で保育従事者等へ調査票を配布、オンライン申請システムにて回答。
調査期間：	令和 6 年 3 月 18 日（月）～令和 6 年 4 月 15 日（月）
配付及び回答状況：	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 5 年市内保育所等保育従事者数 2,286 人 ・ 令和 5 年市内保育所等園数 138 園 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 保育園 76 園 認定こども園 42 園 地域型保育 20 園 ・ 配付園数 45 園 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 保育園 27 園 認定こども園 11 園 地域型保育 7 園 ・ 配布数 785 枚 ・ 回答数 714 件

基本項目

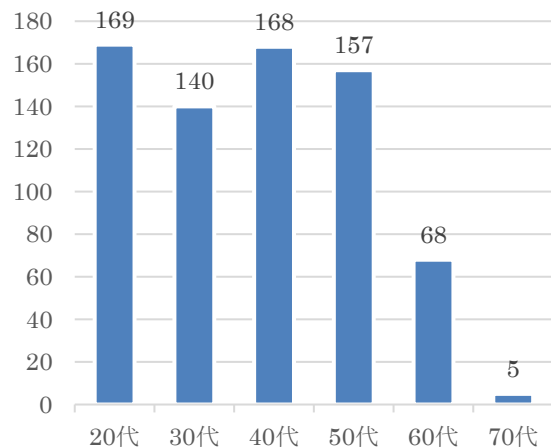
質問１．あなたがお勤めの園を、次の中から 1 つお選びください。

勤務園種別	人数
1. 保育園	451
2. 私立認定こども園	155
3. 小学校隣接認定こども園	43
4. 小規模保育事業所	54
5. 事業所型保育事業所	9
6. 幼稚園	0
合計	712



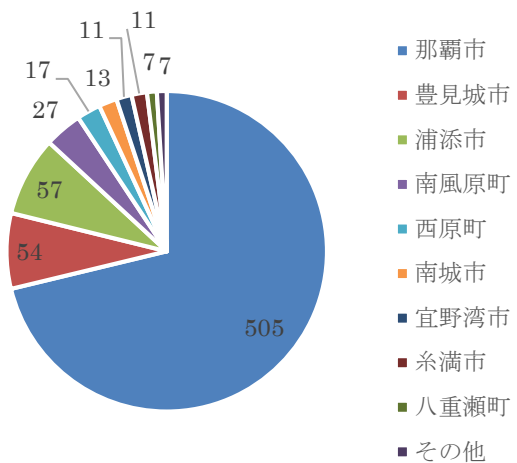
質問２．あなたの年齢の記入をお願いします。

保育士等年齢	人数
20歳～29歳	169
30歳～39歳	140
40歳～49歳	168
50歳～59歳	157
60歳～69歳	68
70歳～75歳	5
合計	707



質問３．あなたがお住まいの市町村を、次の中から 1 つお選びください。

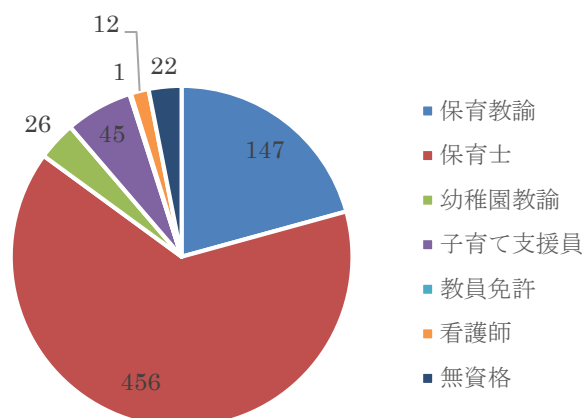
保育士等居住地	人数
1. 那覇市	505
2. 豊見城市	54
3. 浦添市	57
4. 南風原町	27
5. 西原町	17
6. 南城市	13
7. 宜野湾市	11
8. 糸満市	11
9. 八重瀬町	7
10. その他	7
合計	709



※「9.その他」回答として、与那原町、沖縄市、北谷町、うるま市があった。

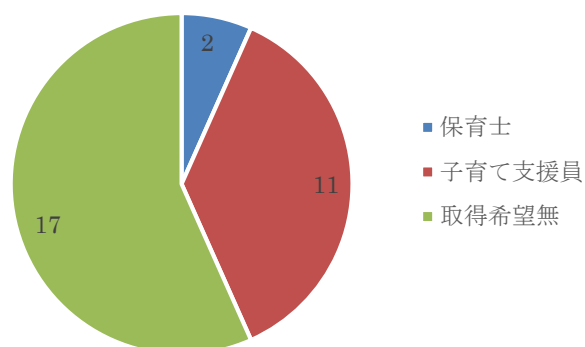
質問4. あなたが持っている資格を、次の中から1つお選びください。

資格	人数
1. 保育教諭	147
2. 保育士	456
3. 幼稚園教諭	26
4. 子育て支援員	45
5. 教員免許	1
6. 看護師	12
7. 無資格	22
合計	709



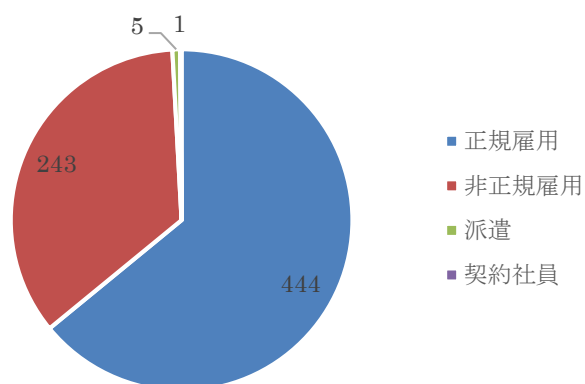
質問5. 保育に関する資格を取得したいと思いますか。
 取得したい資格を、次の中から全てお選びください。
※質問4.で5.教員免許、6.看護師、7.無資格を選択した方への質問。

資格取得希望	人数
1. 保育士	2
2. 幼稚園教諭	0
3. 子育て支援員	11
4. 取得したいと思わない	17
合計	30



質問6. あなたの雇用形態について、次の中から1つお選びください。

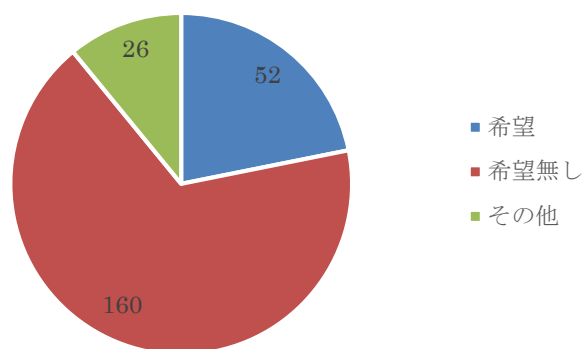
雇用形態	人数
1. 正規雇用	444
2. 非正規雇用	243
3. 派遣	5
4. 契約社員	1
合計	693



質問 7. 正規雇用への転換を、希望していますか。次の中から 1つお選びください。

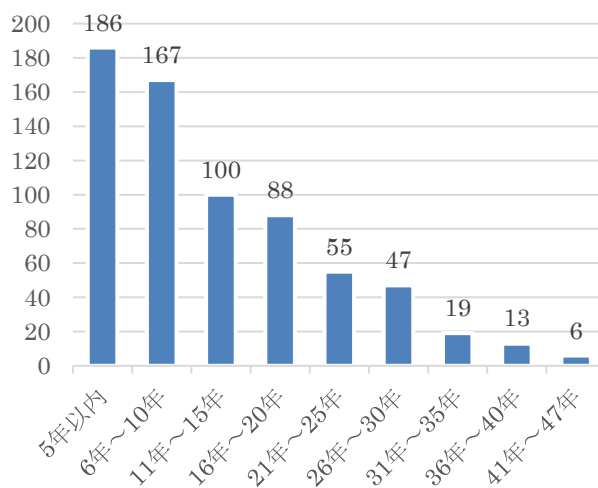
※質問 6. で 2. 非正規雇用、3. 派遣、4. その他を選択した方への質問。

正規雇用転換希望	人数
1. 希望している	52
2. 希望していない	160
3. その他	26
合計	238



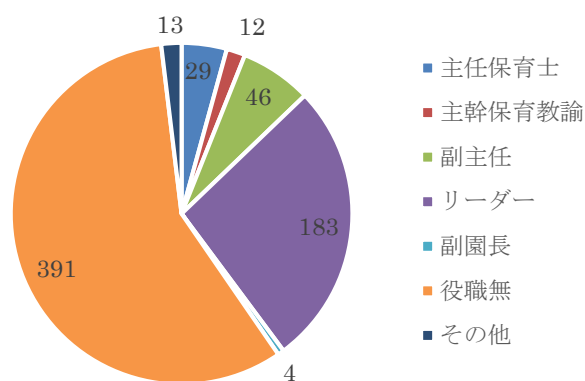
質問 8. あなたは保育職に就いて、通算何年目になりますか。

経験年数	人数
5 年以下	186
6 年～10 年	167
11 年～15 年	100
16 年～20 年	88
21 年～25 年	55
26 年～30 年	47
31 年～35 年	19
36 年～40 年	13
41 年～47 年	6
合計	681



質問 9. あなたの役職を、次の中から 1つお選びください。

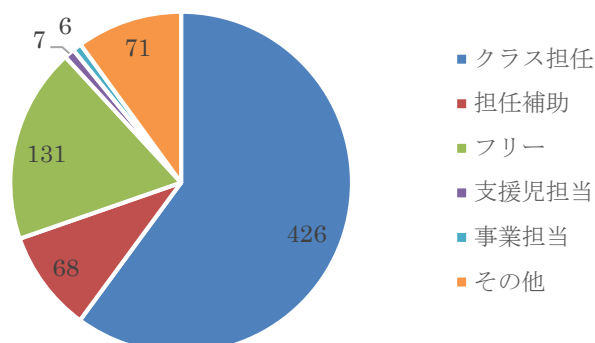
資格	人数
1. 主任保育士	29
2. 主幹保育教諭	12
3. 副主任保育士等	46
4. リーダー等	183
5. 副園長	4
6. 役職なし	391
7. その他	13
合計	678



【勤務実態について】

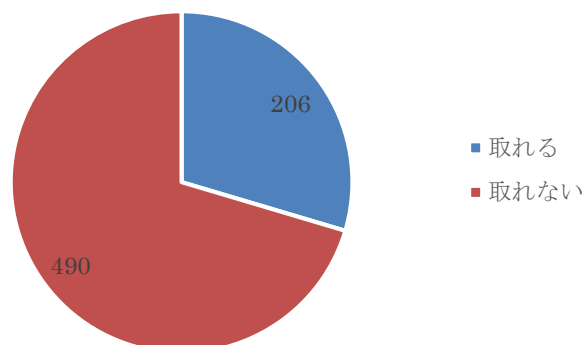
質問 10. あなたの担当業務を、次の中から 1 つお選びください。

担当業務	人数
1. クラス担任	426
2. クラス担任補助	68
3. フリー保育士	131
4. 発達支援児担当	7
5. 事業担当	6
6. その他	71
合計	709



質問 11. 休憩時間は、短縮する事もなく毎日取得できますか。

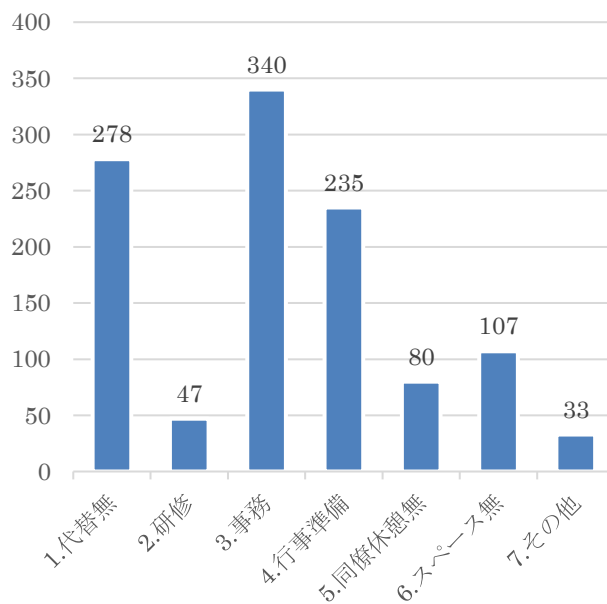
休憩取得	人数
1. 取得できる	206
2. 取得できない	490
合計	696



質問 12. 休憩を取得できない理由を、次の中から 3 つ以内お選びください。

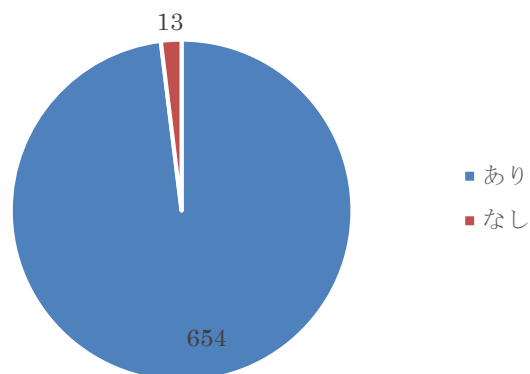
- | | | |
|---------------------|-----------------------|------------------|
| 1. 代替保育士がない | 2. 休憩時間に研修がある | 3. 休憩時間を事務にあてている |
| 4. 休憩時間を行事の準備にあてている | 5. 同僚等が休憩していないため取りづらい | |
| 6. ノンコンタクトスペースがない | 6. その他 | |

理由	ポイント
1. 代替保育士無し	278
2. 休憩時間に研修がある	47
3. 休憩時間を事務にあてている	340
4. 行事の準備にあてている	235
5. 同僚等が休憩しない	80
6. ノンコンタクトスペース無	107
7. その他	33
合計	1,148



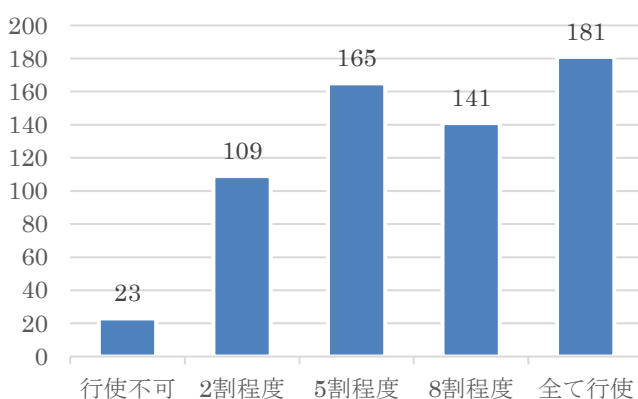
質問 1 3. 年次有給休暇はありますか。

年休有無	人数
1. 年休あり	654
2. 年休なし	13
合計	667



質問 1 4. 年次有給休暇を、どれくらい行使できていますか。

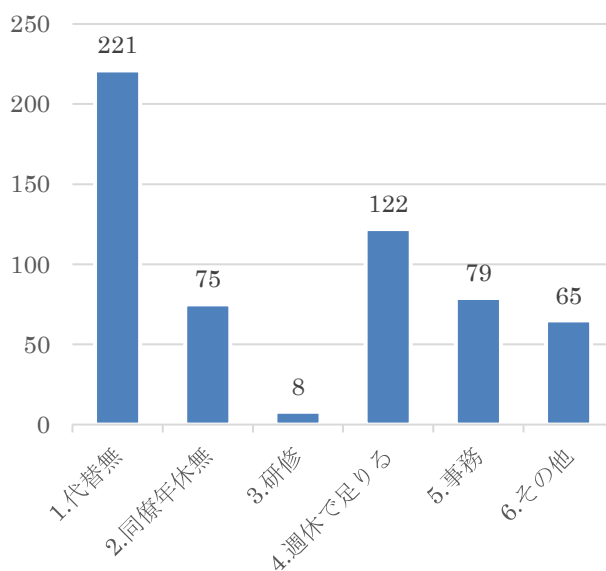
年休行使	人数
1. 行使できない	23
2. 2割程度行使できる	109
3. 5割程度行使できる	165
4. 8割程度行使できる	141
5. 全て行使	181
合計	619



質問 1 5. 年次有給休暇を行使できない理由を、次の中から3つ以内お選びください。

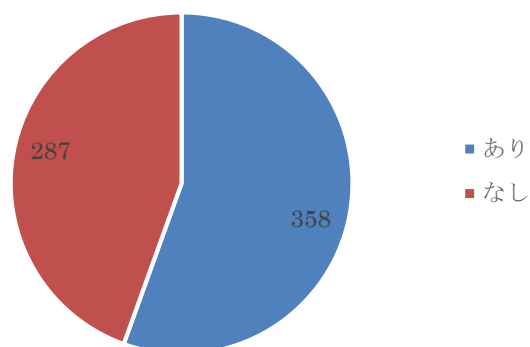
- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 代替保育士が足りていない | 2. 同僚等も年休を取らない為取りづらい |
| 3. 年休中に研修がある | 4. 週休で事足りる |
| 5. 勤務時間中に余裕がなく年休を取って事務処理をする | 6. その他 |

理由	ポイント
1. 代替保育士無し	221
2. 同僚等が年休を取らない	75
3. 年休中に研修がある	8
4. 週休で事足りる	122
5. 年休中に事務処理をする	79
6. その他	65
合計	570



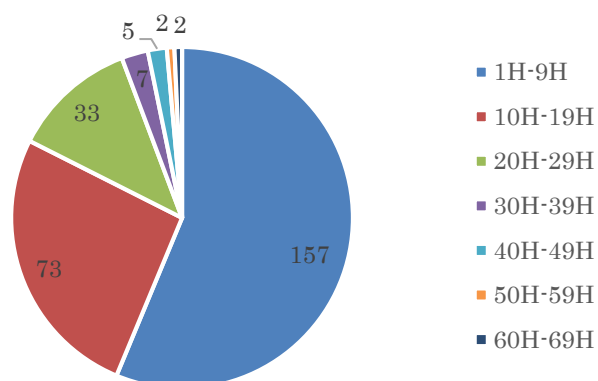
質問 16. 残業及び持ち帰り残業がありますか。

残業	人数
1. あり	358
2. なし	287
合計	645



質問 17. 繁忙期は月何時間程度、残業しますか。

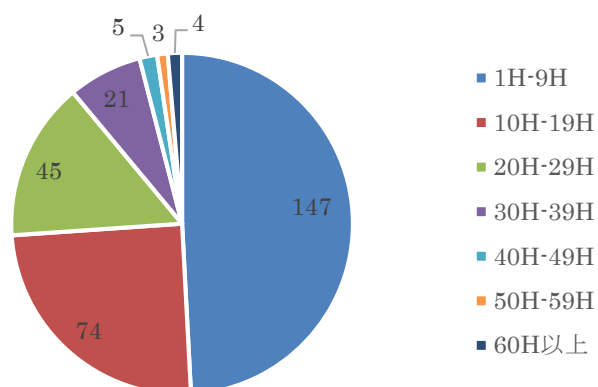
残業時間	人数
1 時間～ 9 時間	157
10 時間～ 19 時間	73
20 時間～ 29 時間	33
30 時間～ 39 時間	7
40 時間～ 49 時間	5
50 時間～ 59 時間	2
60 時間～ 69 時間	2
合計	279



質問 18. 繁忙期は月何時間程度、持ち帰り残業しますか。

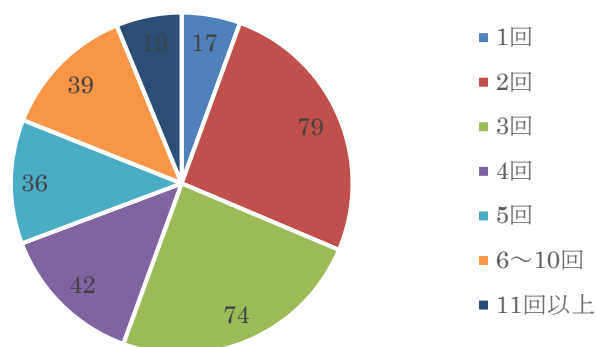
※保育士資格所持者、

残業時間	人数
1 時間～ 9 時間	147
10 時間～ 19 時間	74
20 時間～ 29 時間	45
30 時間～ 39 時間	21
40 時間～ 49 時間	5
50 時間～ 59 時間	3
60 時間以上	4
合計	299



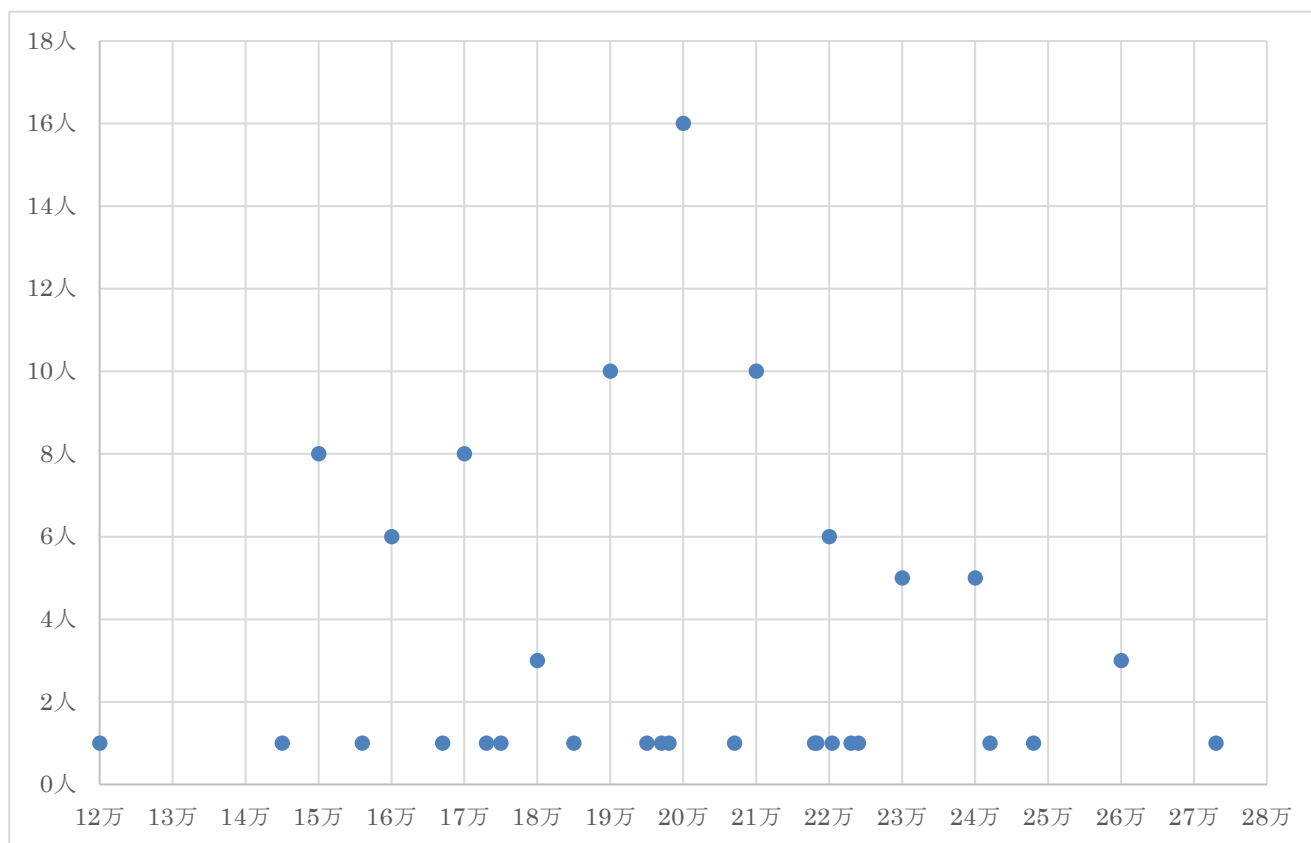
質問１９．残業しないと準備や練習ができない行事は、年間何回ありますか。

行事回数	回
１回	17
２回	79
３回	74
４回	42
５回	36
６回～１０回	39
１１回以上	19
合計	306



質問２０．直近月の給与の総支給額は、お幾らですか。

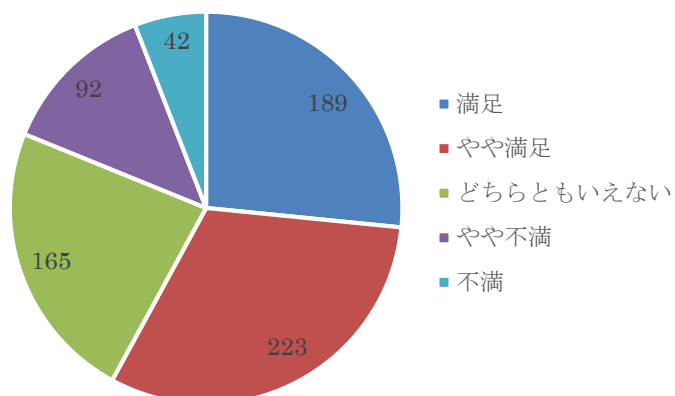
※次の条件「保育士資格所持者」「正規雇用」「役職なし」「クラス担任」を全て満たす者のみ抽出。



【仕事の満足度について】

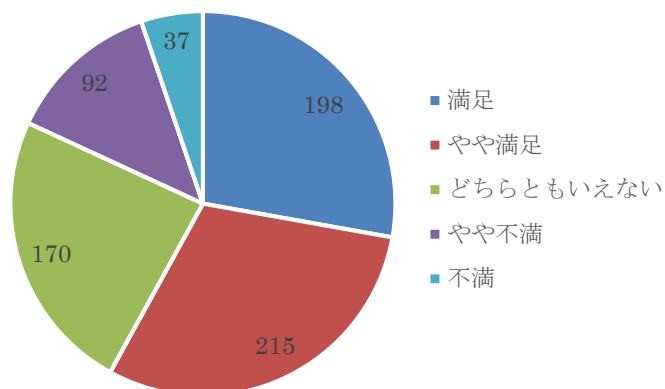
質問 2 1. 勤務日数について、次の中から 1つお選びください。

勤務日数	人
1. 満足	189
2. やや満足	223
3. どちらともいえない	165
4. やや不満	92
5. 不満	42
合計	711



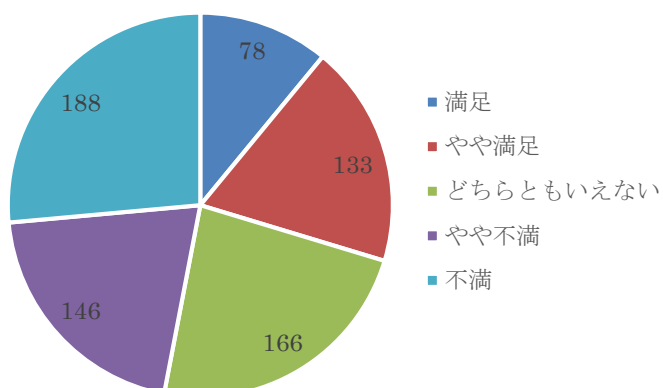
質問 2 2. 勤務時間について、次の中から 1つお選びください。

勤務時間	人
1. 満足	198
2. やや満足	215
3. どちらともいえない	170
4. やや不満	92
5. 不満	37
合計	712



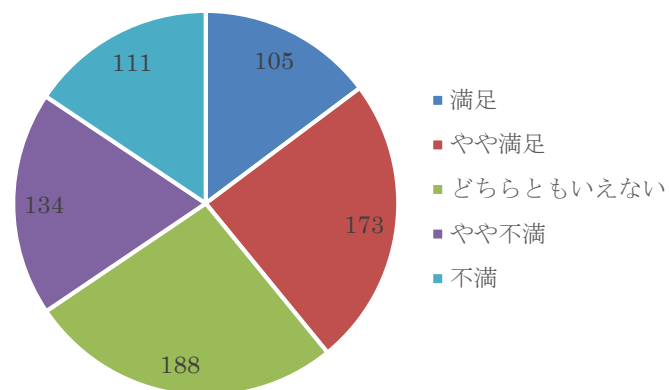
質問 2 3. 給与等について、次の中から 1つお選びください。

給与	人
1. 満足	78
2. やや満足	133
3. どちらともいえない	166
4. やや不満	146
5. 不満	188
合計	711



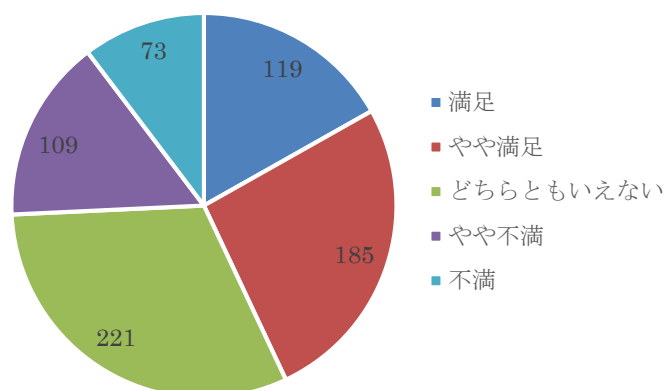
質問 2 4. 待遇について、次の中から 1つお選びください。

待遇	人
1. 満足	105
2. やや満足	173
3. どちらともいえない	188
4. やや不満	134
5. 不満	111
合計	711



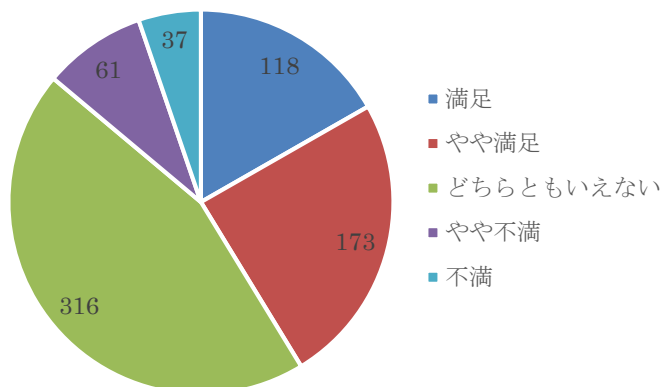
質問 2 5. 職場の相談体制について、次の中から 1つお選びください。

相談体制	人
1. 満足	119
2. やや満足	185
3. どちらともいえない	221
4. やや不満	109
5. 不満	73
合計	707



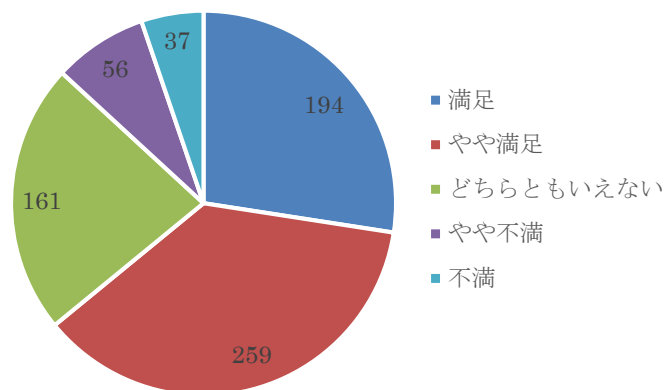
質問 2 6. 各種研修の機会について、次の中から 1つお選びください。

研修の機会	人
1. 満足	118
2. やや満足	173
3. どちらともいえない	316
4. やや不満	61
5. 不満	37
合計	705



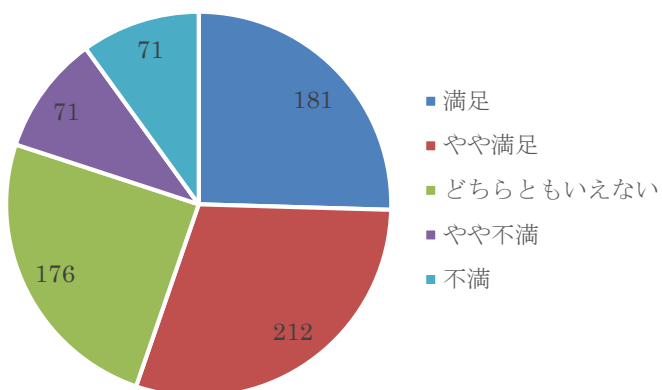
質問 2 7. 職場の雰囲気について、次の中から 1つお選びください。

雰囲気	人
1. 満足	194
2. やや満足	259
3. どちらともいえない	161
4. やや不満	56
5. 不満	37
合計	707



質問 2 8. 仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場ですか。次の中から 1つお選びください。

仕事と家庭の両立	人
1. 満足	181
2. やや満足	212
3. どちらともいえない	176
4. やや不満	71
5. 不満	71
合計	711



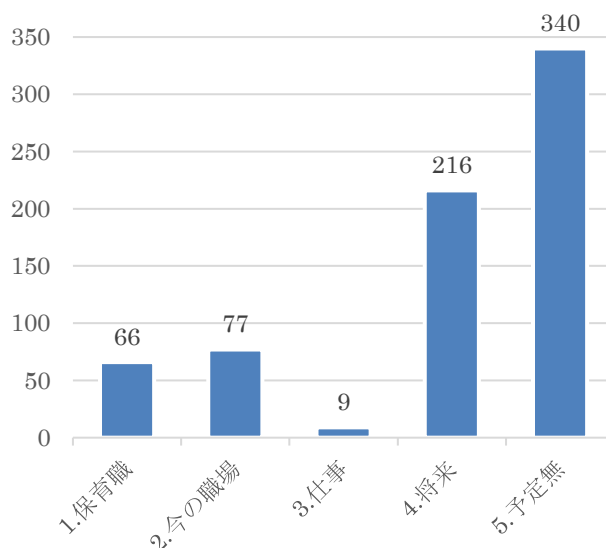
【離職について】

質問 29. あなたは、1年以内に仕事を辞める予定がありますか。

次の中から1つお選びください。

- | | | | |
|---------------|----------|-----------------|----------|
| 1. 保育職を辞める予定 | →質問 30 へ | 2. 今の職場を辞める予定 | →質問 31 へ |
| 3. 仕事自体を辞める予定 | →質問 34 へ | 4. 将来辞めたいと考えている | →質問 36 へ |
| 5. 辞める予定はない | →質問 35 へ | | |

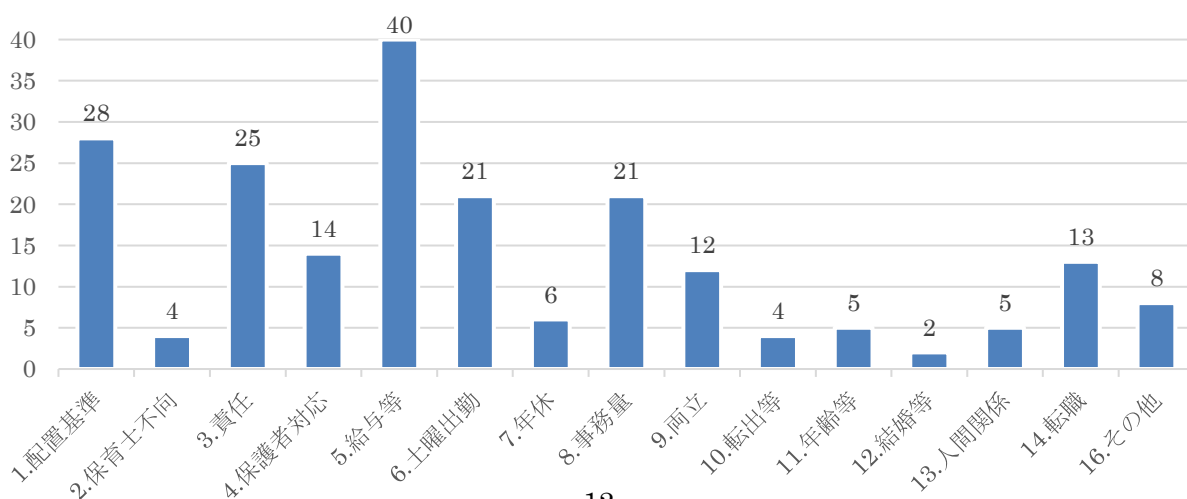
離職予定	人
1. 保育職を辞める	66
2. 今の職場を辞める	77
3. 仕事を辞める	9
4. 将来辞めたい	216
5. 辞める予定無し	340
合計	708



質問 30. 保育職を辞める予定の方にお伺いします。

その理由を次の中から3つ以内お選びください。

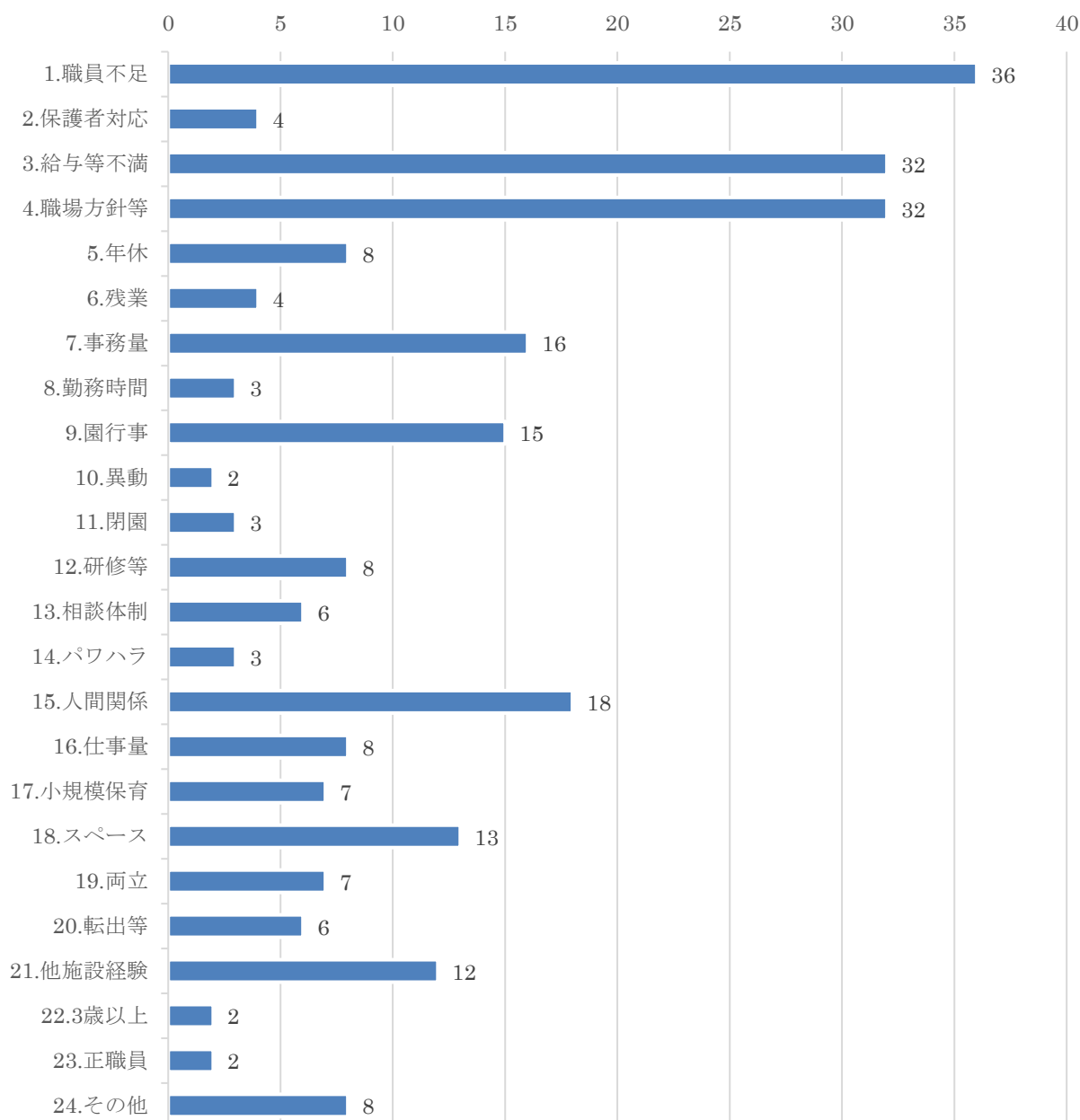
- | | | | |
|-----------------------|----|-----------------|----|
| 1. 国の保育士配置基準では保育が困難 | 28 | 2. 保育士に向いてない | 4 |
| 3. 子どもを守る責任の重さ・事故への不安 | 25 | 4. 保護者対応の心労のため | 14 |
| 5. 給与・賃金への不満 | 40 | 6. 土曜日に休めない | 21 |
| 7. 年休等がとりにくい | 6 | 8. 事務量が多い | 21 |
| 9. 家庭との両立が困難 | 12 | 10. 転出・転居のため | 4 |
| 11. 年齢・健康上の理由 | 5 | 12. 結婚・出産・妊娠のため | 2 |
| 13. 人間関係 | 5 | 14. 他の職業へ転職 | 13 |
| 15. ICT化についていけない | 0 | 16. その他 | 8 |



質問 3 1. 今の職場を辞める予定の方にお伺いします。

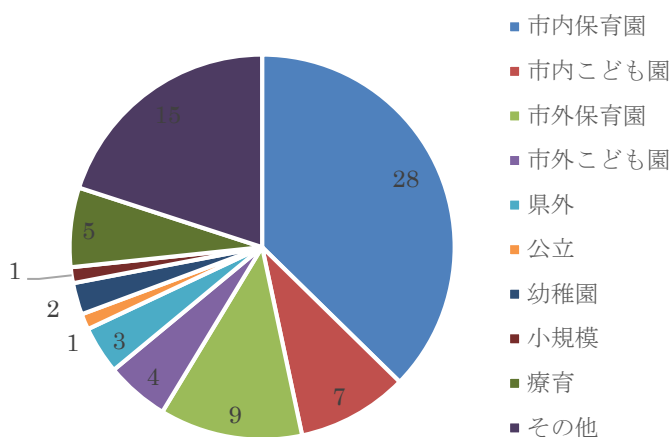
その理由を次の中から3つ以内お選びください。

1. 職員が少なくて負担が重い	36	2. 保護者対応の心労のため	4
3. 給与・賃金への不満	32	4. 職場の方針・体制等への不満	32
5. 年休等がとりにくい	8	6. 残業が多い	4
7. 事務量が多い	16	8. 勤務時間が長い	3
9. 園行事が多い	15	10. 異動が多い	2
11. 閉園	3	12. 研修やサポート体制が整っていない	8
13. 相談できる人がいない	6	14. 上司のパワハラ	3
15. 職場の人間関係	18	16. 仕事量又はシフトの偏りへの不満	8
17. 規模の小さな園を希望	7	18. ノンコンタクトタイム・スペースがない	13
19. 家庭との両立に配慮がない	7	20. 転出・転居のため	6
21. 他の保育施設も経験したい	12	22. 3歳以上の教育保育を希望	2
23. 正規職員になれない	2	24. その他	8



質問３２．今の職場を辞めて転職するなら、どの施設を希望しますか。
次の中から１つお選びください。

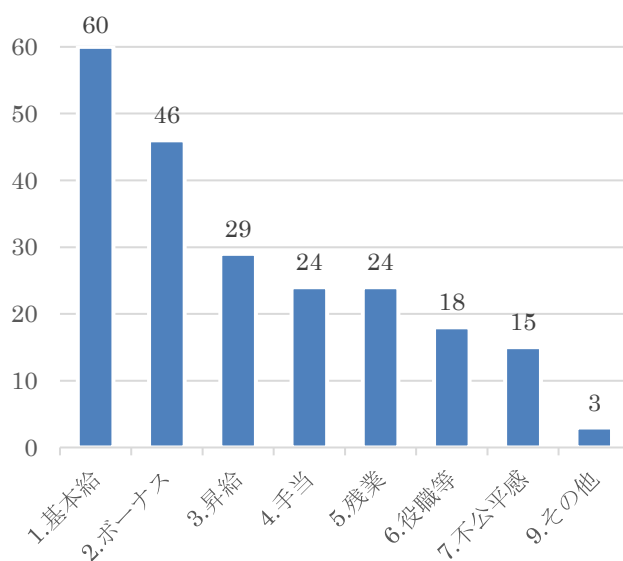
転職先施設	人
１．市内保育園	28
２．市内認定こども園	7
３．市外保育園	9
４．市外認定こども園	4
５．県外保育施設	3
６．公立保育施設	1
７．幼稚園	2
８．小規模	1
９．療育関係	5
１０．その他	15
合計	75



質問３３．辞める理由で「給与・賃金への不満」を選んだ方にお伺いします。
具体的な理由について、次の中から３つ以内お選びください。

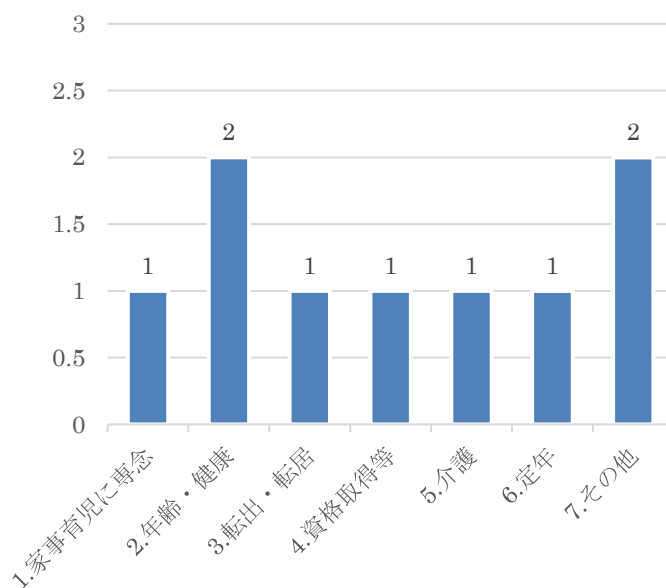
１．基本給が低い	２．ボーナスが低い	３．昇給がない又は低い
４．手当等がない又は低い	５．サービス残業がある又は残業代が低い	６．役職や責任に対して賃金が低い
７．役職や責任に対して賃金が低い	８．賃金の変動が激しい	９．その他

離職予定	ポイント
１．基本給が低い	60
２．ボーナスが低い	46
３．昇給がない又は低い	29
４．手当等がない又は低い	24
５．サービス残業、残業代が低い	24
６．役職責任に対して賃金が低い	18
７．上司等と比べ不公平感がある	15
８．賃金の変動が激しい	0
９．その他	3
合計	219



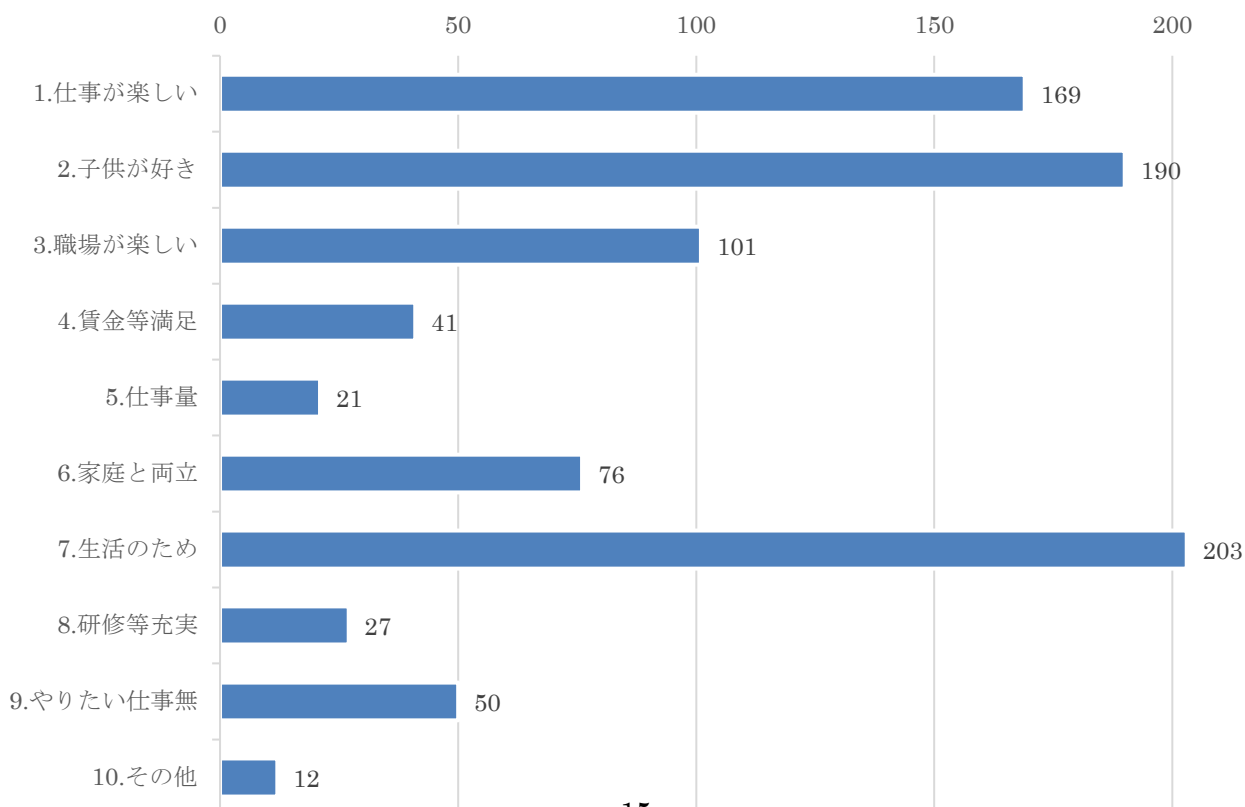
質問3 4. 仕事自体を辞めたい方にお伺いします。
その理由を次の中から3つ以内お選びください。

仕事自体辞める理由	ポイント
1. 家事・育児に専念	1
2. 年齢・健康上の理由	2
3. 転出・転居のため	1
4. 試験・資格取得等に専念	1
5. 家族の介護	1
6. 定年退職	1
7. その他	2
合計	9



質問3 5. 辞める予定のない方へお伺いします。
保育業を継続する理由を次の中から3つ以内お選びください。

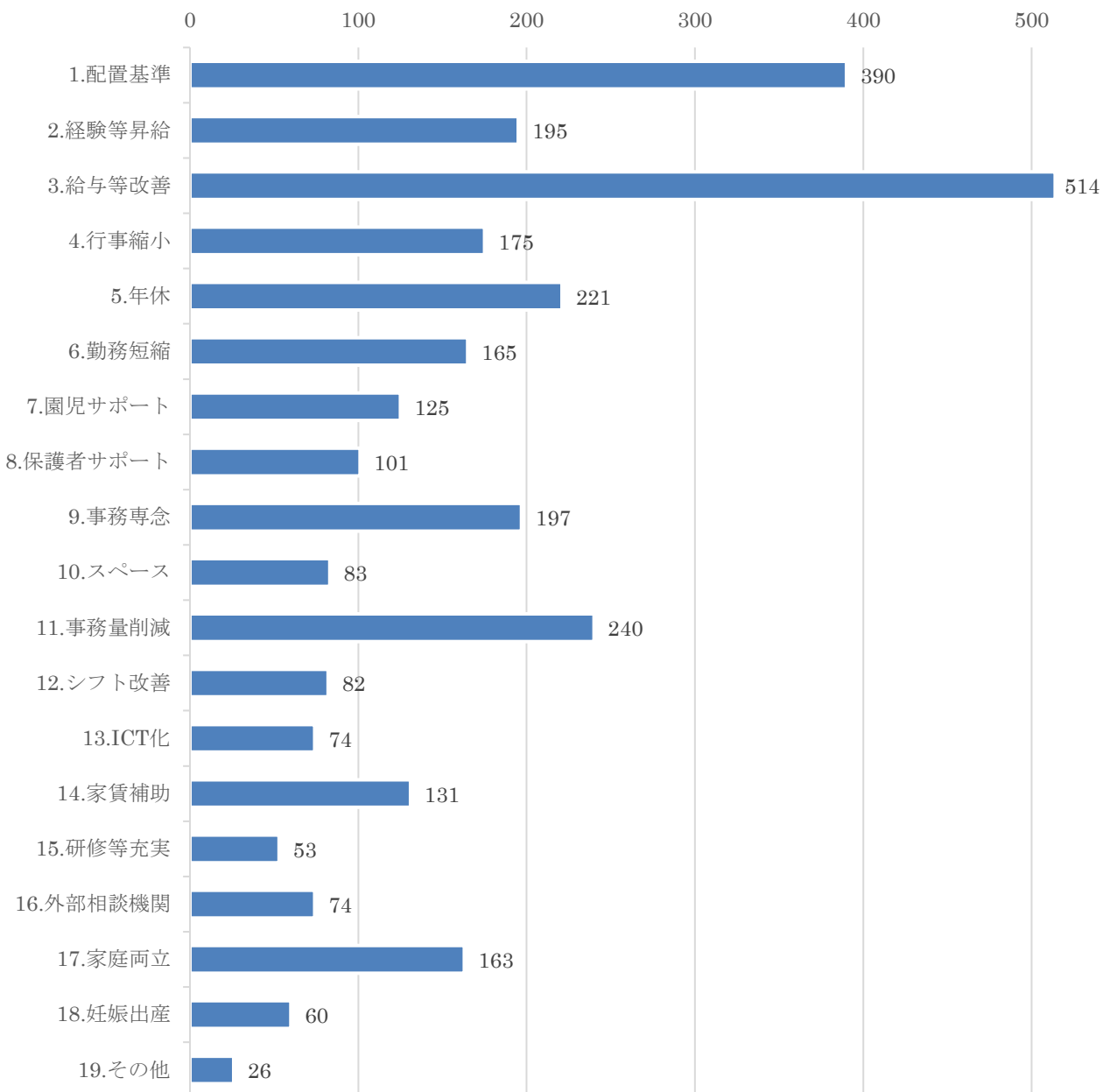
1. 仕事が楽しい又はやりがいがある	169	2. 子どもが好き	190
3. 職場が楽しい	101	4. 給与・賃金に満足している	41
5. 仕事量・残業が少ない	21	6. 仕事と家庭との両立がしやすい	76
7. 生活費を得るため	203	8. 研修や指導が充実しスキルアップできる	27
9. 他にやりたい仕事がない	50	10. その他	12



【支援・改善について】

質問 36. 保育業を続けるために、どのような支援や改善があれば良いと思いますか。
次の中から5つ以内お選びください。

1. 職員配置基準の引き下げ	390	2. 経験スキルに応じた昇給	195
3. 給与等の改善	514	4. 園行事の縮小	175
5. 年休休暇がとりやすい環境	221	6. 勤務時間の短縮	165
7. 園児を守るためのサポート体制	125	8. 保護者対応のサポート体制	101
9. 事務に専念できる時間の確保	197	10. ノンコンタクトスペースの設置	83
11. 事務量の削減	240	12. シフトの改善	82
13. 事務の I C T 化	74	14. 家賃補助等	131
15. 研修や指導の充実	53	16. 相談・サポートができる外部機関の設置	74
17. 仕事と家庭の両立がしやすい環境の構築	163	18. 妊娠出産に対するサポート体制の構築	60
19. その他	26		

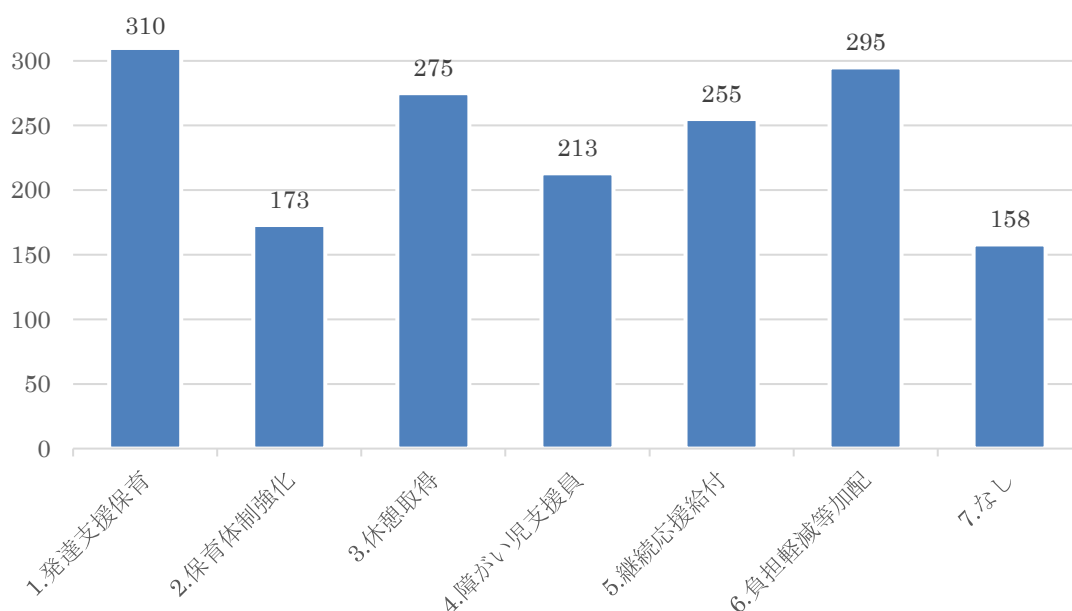


質問 37. 当課では、保育士の離職防止のための事業を実施しております。

離職防止に役に立っていると感じる事業があれば、次の中から全てお選びください。

1. 発達支援児を担当する加配保育士の人件費補助を行う 発達支援保育等事業
2. 配膳等の補助業務を行う保育補助者の人件費補助を行う 保育体制強化事業
3. 休憩を取得するための加配保育士の人件費補助を行う 保育士休憩取得支援事業
4. 発達支援児担当保育士の補助を行う保育補助者の人件費を補助する 障がい児支援員配置事業
5. 新卒、3年目、6年目の保育士に祝い金を交付する 保育士継続応援給付事業
6. 1歳クラスの職員配置を5:1にした場合人件費を補助する 保育士負担軽減等加配事業
7. なし

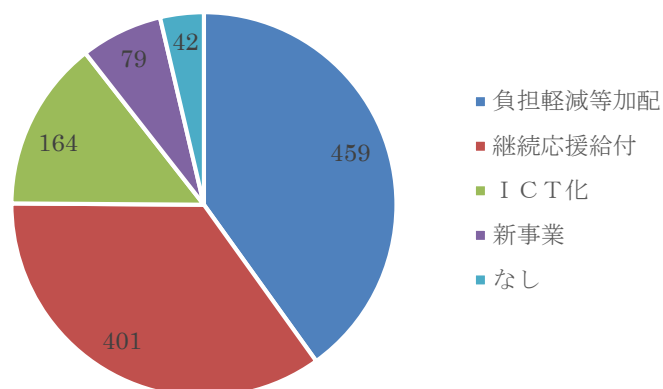
離職防止に寄与している事業	ポイント
1. 発達支援保育等事業	310
2. 保育体制強化事業	173
3. 保育士休憩取得支援事業	275
4. 障がい児支援員配置事業	213
5. 保育士継続応援給付事業	255
6. 保育士負担軽減等加配事業	295
7. なし	158
合計	1,679



質問 38. 拡充した方がいいと思う事業があれば次の中から全てお選びください。
また、新事業のアイデアやご意見があれば記載をお願いします。

- | | |
|--|-------|
| 1. 発達支援保育等事業について、より多くの加配職員が配置できるように拡充 | 6. なし |
| 2. 保育士負担軽減等加配事業について、5:1 の配置を 2 歳児まで拡充 | |
| 3. 保育士継続応援給付事業について、祝い金の対象年数の拡充 | |
| 4. 園で徴収する費用について、キャッシュレス決済の導入の支援（ICT 化推進事業） | |
| 5. 新事業 | |

拡充を希望する事業	ポイント
1. 発達支援保育等事業	454
2. 保育士負担軽減等加配事業	459
3. 保育士継続応援給付事業	401
4. ICT 化推進事業	164
5. 新事業	79
6. なし	42
合計	1,599



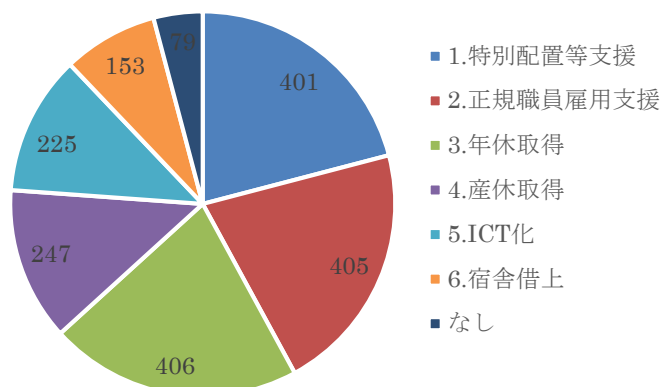
※「5. 新事業」に対する主な意見

- ・保育士の給料を上げるための事業。
- ・継続応援給付を年数に関係なく全員に支給してほしい。
- ・継続応援給付に不満。長年勤務した保育士に恩恵がない。
- ・育休復帰した人への応援給付。
- ・0 歳クラスも 2:1 にしてほしい。
- ・1 歳クラスも 3:1 にしてほしい。
- ・4、5 歳クラスも 15:1 にしてほしい。
- ・3 歳未満時の保育料無償化。
- ・行事、誕生会担当保育士の配置。
- ・お疲れ様会、新年会に対する補助。
- ・駐車場の補助。
- ・保育士の年間休日数増加のための事業。
- ・保育士が必ず休憩取れるための事業。
- ・医療的ケア児担当の人件費並びに器具备品購入に対する補助。
- ・月 1 回程度、自宅で事務や日頃できない仕事をするための補助。
- ・発達支援児に関わる専門家の育成。
- ・発達支援児の認定を受けないグレーゾーンの子に加配できる事業。
- ・保育従事者の子どもは保育料免除。
- ・遊具やウッドデッキ、保育室など、費用を補助して頂ける制度があると有り難いです。
- ・子育て支援員や無資格者への補助金も欲しい。

質問３９．次の事業のうち、実施してほしいと思う事業があれば、全てお選びください。

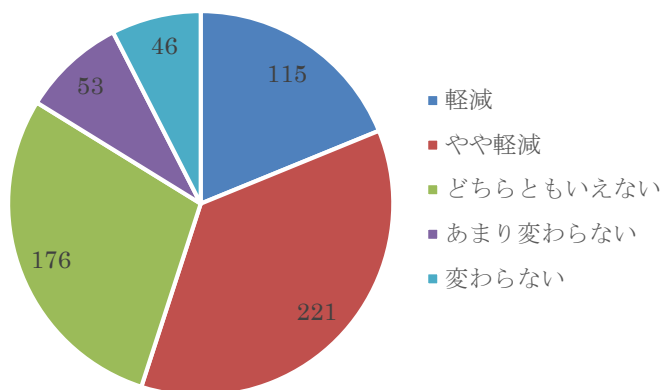
1. 年度途中に 0～2 歳の受入のため予め保育士を配置する保育士特別配置等支援事業
2. 非正規から正規に転換する費用を補助する保育士正規職員雇用支援事業
3. 年休を取得するための加配保育士の人件費補助を行う年休取得支援事業
4. 産休を取得するための加配保育士の人件費補助を行う産休取得支援事業
5. 業務の I C T 化を行うためのシステム導入を補助するI C T 化推進事業
6. 保育士用の宿舎を借り上げる費用の一部を補助する保育士宿舎借上げ支援事業
7. なし

実施してほしい事業	ポ イ ント
1. 保育士特別配置等支援事業	401
2. 保育士正規職員雇用支援事業	405
3. 年休取得支援事業	406
4. 産休取得支援事業	247
5. I C T 化推進事業	225
6. 保育士宿舎借上げ支援事業	153
7. なし	79
合計	1,916



質問４０．登降園管理・保護者への連絡等のシステムを導入している園にお勤めの方にお伺いします。システムにより、業務の負担が軽減されたと感じますか。
次の中から 1 つお選びください。

仕事と家庭の両立	人
1. 軽減された	115
2. やや軽減された	221
3. どちらともいえない	176
4. あまり変わらない	53
5. 変わらない	46
合計	611



質問 4 1. 保育業を続けるための支援や改善について、アイデアやご意見、現在行っている取り組み等があれば教えてください。

保育業を続けるための支援や改善についてアイデアやご意見

- ・質問にあった支援事業があることも知らなかったし、園がその事業を利用しているかもわからない。児童票や月案週案日案などの書類の様式を那覇市で統一してもらったほうがいいと思った。園や法人内でも様式が違う。
- ・年休を何日か取らなければならない制度みたいに、休憩を取らなければならない制度や、週休二日制度を導入していただけたら、頑張れます。
- ・児童表などの記録や書類の必要性を見直して負担を軽減してほしい。また、保育士の基本給を大々的に上げ、仕事量と給料が引き合う形にすれば辞めた人も戻ってくると思う。
- ・書類等で保育から抜ける時間が確保できないから、人員配置は余分にできるように補助の人に払う給与も補助してほしい。保育士と役職のある主任や園長の仕事を明確に決めて保育士の業務の負担軽減が図れる、かつ給与を明確にしてほしい。特に家族経営では、掃除や園内の環境管理ができる人が必ず配置されるようにしてほしい。その給与を補助して欲しい。
- ・書類の簡易化や、休憩の取り方が良い園を市のホームページ等に掲載。市の方が抜き打ちで休憩環境を観に行かれた方がいいと思います。→常に休憩が回せている園を優良園として紹介するといいと思います。市の職員の方と保育士と直接ヒアリングできる機会があるといいと思います。(園長や主幹では園の実態が伝わらないことが多いと思います。)
- ・ICT化の推進は進んでいるが、サービスによってサポートされていない部分の書類記入が増えて、PC作業と手書き作業の両方をしなければならなくなってしまっている。作業の不効率化になっている。
- ・とにかく、仕事量と責任の重さに対しての給与や休みが確実に少ない。仕事が忙しくて、休みも少なく、保育士自身が自分の事を労る時間がない。子育てをしたり、家庭を持っていると尚更。そのため、保育士が精神的、体力的に余裕を持って働けるように、また、質の高い保育を提供出来るようにするためにも給与や休日をもっと見直して欲しい。
- ・保育士の配置以外にも無資格者の配置を検討して欲しい。
- ・職員の休憩時間が被っても休憩しやすい広い場所を設ける。年長児担任の事務作業の軽減方法はないか。
- ・保育士資格がなくても保育士なみのスキルをもっている方は多いので、保育支援者枠の拡充をしてほしい。例：0歳児3名に保育士1人+保育補助員1名(給付金枠)など 保育士資格の取得には、時間もお金もかかるのでハードルが高い。資格(子育て支援員含む)にこだわって給付金を設定しては、現場に人がくるまでに時間がかかりすぎると思う。
- ・園運営を変えている園などは積極的にホームページなどで紹介することで、転職がしやすくなると思います。園見学だけでは分からない、こんなはずじゃなかったという職員が少しでも減るようなありのままの園の紹介ができるといいと思います。
- ・各園の実態把握を積極的にすべき。タイムカードを押してからじゃないと残業できません。申請すると「タイムカードを押してから仕事してね」と言われます。持ち帰りも含めサービス残業をかなりしていますが、残業手当は¥0です。これでは保育士は増えません。

現在行っている取組

- ・ノンコンタクトタイムを積極的に取入れて、こども達の様子を語り合う時間にしています。そうすると、保育者がとても嬉しそうに楽しそうに語り合っている姿がみられ、保育にも活かされます。でも、その時間が用意できるのは、配置基準以上の保育士を確保しているからです。そのため、園への負担が物凄くかかっているのが分かります。やはり、一人ひとりの人件費の確保ができるともっと伸びやかに保育を楽しめると思います。いろんな問題を抱えている保育施設。今でも悪い注目を集めたりしています。その現場で働く保育者では、苦しく感じる事も多いでしょう。少しでも夢をもてるような保育環境となるようにしたいと願っています。
- ・私が働いている園ではパートは希望する時間帯、曜日のみで働くことができとてもありがた

い。また、職場全体が子育てを優先していい雰囲気できていて今まで他の園だと休みにくかった子どもの急な体調不良など考慮してくれるのでとても助かっている。こういう取組をしている園へのサポート、補助などあればもっとこういった環境が増えるのでは？ しかしながら職員同士の連携の難しさもあり当園の保育内容については考えさせられるところもある。どちらも両立できるような一定の保育基準を確保できるよう経営者陣への研修を増やしてもらいたい。ICT化での業務軽減の促進ができるようコドモン等のアプリに入力した内容で児童票や支援児の報告書、他機関への情報共有書類へ反映できれば何度も記入せず事務作業の短縮となるのでは？ アプリにも子どもの様子を記入しているのに、別で多数の書類を作成し提出を求められることに二度手間を感じている。

- ・現在働いている園では、週休二日制がある。
- ・ラインを使用して、保護者とのやり取りを迅速に行える様にしている

質問42. 本市の教育・保育行政に対するご意見、ご要望などがあれば教えてください。

- ・保育施設をつくり待機児童ゼロを目指したり、保護者支援のために誰でも利用できるような制度をつくって保育施策を実施することが大切なのはわかります。巷では、箱ばかりが出来上がり保育士確保に追われる園。気になる子に対して十分な配慮のないまま、必死で保育業務を行っている園がたくさんあるように感じております。このようにアンケートにして、保育現場の現状を把握し、費用や人件費を要して改善を目指し、政策を打とうとされる意気込みには大変ありがたくも感じております。が、わたしはどんなに低賃金だとか保育士が足りていない危機的状況、環境設備や配慮に欠けていると騒がれていても、絶対に忘れてほしくないことがあります。それは、子供たちの毎日の安全確保です。命を預かり育てるのが保育士としての責務。生半可な気持ちでは、事故に繋がってしまいます。保育士の抱えている仕事量や、身体的精神的な負担は看護師相当のものだとわたしは感じております。だからこそ、お金で解決できることならば早急に対応をし、納得したうえで保育業界で働く同士に全力で任務に力を注いでほしいです。しかし、保育士という仕事において、なぜここまで低賃金であり軽視されている現状があるか。それは、どんなにたくさんの研修や勉強を積んで同じ現場に立っていても、やはり保育士ひとりひとりには個性や個人差があり、向き不向きもあるからだと思うのです。虐待じみたことを平気でする者や、時代のニーズに追いついていない保育を続ける者、危機管理能力のないまま保育業務についている者、省察する気持ちすらない日々をのんのんと過ごしている者。いろいろな保育士がいます。賃金改正をするならば、保育士個人に応じた改正案をわたしは希望したいです。1番忘れてほしくない子供の安全確保。箱ばかりつくり、適当に配置した人材で本当に子供の安全確保はできているのか。子供にとって害のない、個々にとって本当に求められる保育をわたしは考えて保育士を努めていきたいと毎日思っています。
- ・地域に公園などの施設、公民館や児童館、育児相談室などを増やして欲しい。遊び場が本当に少ない（幼児の遊べる遊具を設置して欲しい）。また夏場は暑いので、屋根のある涼しい遊べる場が欲しい。
- ・研修が時期によって集中して多いため分散や軽減をして欲しい（保育業務との両立に負担を感じる為）
- ・この状況で続けたいと思えるのは、こどもの力。行政が保育業を続けられるために、保育者に対して何をしてるかさっぱりわからない。特に那覇市はこの市町村より最悪です。今後続けるとしても那覇市ではなく他市町村を選ぶと思います。
- ・保育士資格がない方に子どもをお願いできずトイレに行くこともできません。何かあれば確実に正規職員の責任。子育て支援員制度を導入した行政が責任取ってくれるのですか？日誌や事務も任せられないので、申し訳ないけど実習生と変わりません。しっかりと発達を考えた適切な保育をするには、有資格者が必要。子育て支援員は無意味です。
- ・フルタイム勤務は体力的に無理があり、パートでフリー保育士をして通算5年目。時給は10円しか上がらず、研修により手当がつくこともない。社会保険には加入しているが、賞与もなく、正規雇用とは隔たりがある。昇給額が上がるか、手当がほしい。

- ・職員配置基準を大幅に引き下げてください。賃金を上げてください。【加配対象にはなっていないが、発達支援を必要とする子ども】が増えている現状、大きな事故が起こっていないのは、ひとえに職員の努力によるものです。1対1相応での対応が必要な子がたくさんいる中、集団もみないといけない。とても責任があり、やりがいもある仕事です。ですが、その責任の重さに対しての賃金が低すぎる。対価が低すぎるとモチベーションも下がります。そうすると、保育の質の低下に繋がり、悪循環が生まれます。「保育＝誰でもできる」ではありません。保育現場の意見が生々の意見です。
- ・【こども誰でも通園制度】を導入するならば、保育士の待遇を改善してください。現場はいっぱいいっぱいです。
- ・今回のアンケート調査ありがとうございます。元々私は、那覇市に住んでいました。結婚し、他の市町村に移り住みましたが、現在働く職場の仲間達との関係性があつたので、今まで続けられて来ました。意見もぶつかりながらも見ている先は、同じだったからです。昭和から平成、令和へと時代は、変わっていきますが根本的には、こどもへの思いは、変わっていないと思います。しかし、今までいた職員にとってとても働きづらさを感じています。先輩からの教わってきた事を今度は、自分達が教えていかないが、中々難しいと感じています。勿論、若い職員を尊重しているからこそでてくる悩みだと思います。人件費の確保とそもそも仕事人とは？チームで運営する保育での自分は？と丁寧に関わらないといけなくなっているこの時代に必要な事だと思います。その確保ができますように切に願います。
- ・主体性保育を進めるための保育環境を整える資金をください。整えるために自作で棚を作るため段ボールを探しに行ったり、牛乳パックに新聞紙を詰めたりと負担、時間がかかる。監査では玩具の質も確認してほしい。
- ・保育士の離職を防ぐ為の継続応援給付事業に対しての不満がある。長年保育士として働いている職員に対しての給付事業も考えてほしい。
- ・SIDSのチェック、特に0歳児は5分おきで側から離れられない。業務負担軽減の為ICT化を望む。その補助金事業を考えてほしい。
- ・待機児童を減らすために、みなし育休や短時間保育対象児を標準保育に変更したり等、保育士不足の中、保護者支援が多くなっているように感じる。保護者だけでなく、保育士の声をもっと聞いて改善して欲しい。働きたい、働きやすいと思える保育士をこれ以上減らさない対策をして欲しい。
- ・認可外や遠くの園に通わせている等、実質待機児童の状態の子も周囲に多く、より制度を整えて欲しい。
- ・病児保育が足りない(ほばない)状態では、熱があってもなかなか子どもが休めなかったり、子どもたちも、保育者も感染症にかかりやすく、悪循環になっている。
- ・保育の仕事は体力、シフト制等の不規則さ、サービス労働がなかなかなくしづらいこと、病気のリスク、人手がギリギリのため気軽に休めない等色々あり、周囲のやめた人、辞めようか考えている人も最低の配置基準より整っている園でも「お金以上に身体がとにかくきつくて、続けられない」という声をよく聞くし、実際そうだと感じる。勤務体制の援助をしないと、辞めていく人、しんどさを感じ、保育を楽しめない人を生み出す一方だと思う。
- ・動画の研修を取り入れていただいて助かる部分と、いつでも見られるので休憩時間になっているはずの時間に業務もしながら時間をやりくりしてやることになっているので、それをなくすように行政から働きかけて欲しい。
- ・公立のこども園で10の姿に向けた保育をしっかりと行い、研修で私立や保育園に共有しているといっても実際の現場には反映、理解されていない部分が多い。書類の確認、研修での伝達など園の外だけではその園の保育を把握し、行政として管理していることになるのだろうか？文面、言葉だけでは受け取り方は人によって違うので、情報をおろすだけでなく毎年ではなくても各現場を見ることも必要ではないだろうか。
- ・担任の先生からみて、どうしても援助が必要な(手をかけなければならない)子どもに関して、支援してほしいけども人手が足りない状況の中で保育をされています。そんな中、先生方がやりたい保育も出来ず、十分な保育や教育が出来ない状況です。ゆとりある保育のためにも是非、法的改善を望みます。
- ・保護者の要望を聞くのは大切だが、土曜保育や延長保育などは保育園で働いている人にとっては保

護者の言うがままだと負担が大きいので、担当者に給与の上乗せ(手当)をつけてもらうなり、利用の条件付けなどが出来るならアナウンスをしてほしい。子どもが病気なのに受診せず登園してくる保護者へ、休むか、受診の必要性のアナウンスもしてほしい。

- ・もっともっと認可園に対する働き方改革をしてほしい。年間休日数 120 日等。転職すれば良い話だが、簡単なことではない。公立こども園のような働き方が出来れば、保育士の離職率も減ると思う。
- ・那覇市が、何をしているのか全く、さっぱりわかりません。那覇市は本当に他市町村と比べられないくらい最低ですよ。毎年の如くアンケートがありますが、アンケートをとったところで一体何が変わったのでしょうか。というか、改善しようとする姿勢さえも全く感じ取れません。無意味なアンケートなら時間を割くのも無駄です。変えていく気がないならやめてください。業務は増えるのに時間と賃金は上がらない。保育の質を求めるならそれなりに対応を。現場を知りたいなら現場に来てください。現場でしかわからないです。大変さも楽しさも。それから、今年度年長児を受け持ち小学校へのかけはしプログラムも行いましたが、小学校側の体制が最悪すぎました。(近隣小学校だけなのかもしれませんが)このままでは安心してクラスのこども達を送り出せません。送り出したとしても心配しかありません。こども達の就学への不安は拭えていない。小学校は人数も多く大変なことだらけかもしれませんが、こどもにとっては、そんなの知ったことじゃありません。こども達のためになるように最善を尽くして動くべきだと思います。公開保育にもいきましたが、10の姿の捉え方や主体性の捉え方にズレがあります。「そうだしよう、そうしよう」何か提案後、必ず「いいですよ」が返ってくるこどものやり取り。それも周囲の保育者は褒めていましたが、これが主体性ですか？そんな浅はかなものではないかと。
- ・保育の現場に人を増やすか、保育を必要とすることどもの数を減らすかしてほしい。那覇市は、保育の現場に働く人ではなく、ICT 業者のシステム導入や那覇市が委託した研修費用に、お金を付けるのかと、アンケート内容に疑問を持った。職員の子は、たとえ感染症であっても、出勤しないと現場が回らないのに、働いてもいない保護者が週 6 日、11 時間こどもを預けている状況に国や那覇市は、職員ではなく、更に保護者に支援をしようとしていることに憤りを感じる。3 歳未満の就労以外の保護者支援は、保育園に押し付けるのではなく、こどもが家で過ごせるような仕組みをつくらせてほしい。
- ・不適切な保育をする職員は子どもと関わる仕事についてもらいたくない。子ども自身を否定する行為(たたく、追い出す、閉じ込める、罵倒、無理に食べさせる、放置)大人が怖いと思っているから、ちいさな子ども達はもっと恐怖を感じていると思う。保育士を続けたい人が輝けるようにして欲しい。
- ・少子化ではあるが、外国人の子どもや家庭の背景に問題のある子は増えている。にもかかわらず、現場は常に人手不足で、子どもから感染症もかかりやすく、人員配置不足で悲鳴を上げている。保育士の年収や時給を上げて、国家資格である保育士が他業種へ流出しないようにしなければならない。これ以上、少子化が進行すれば、国の存続に関わる。
- ・監査、指導監査などでは言いたい放題。国の最低基準で保育をさせているくせに、よくも質を高めろと言えますよね。どの口が言っているのだらうと思いますよ。保育を、保育士を馬鹿にしないで。